

長野県発明くふう展



みなさんが自分で考え、工夫して制作した作品を募集します。

募集期間 平成29年7月3日(月)～9月1日(金)

○ 申込先 〒380-0928長野市若里1-18-1長野県工業技術総合センター内
一般社団法人長野県発明協会 長野県発明くふう展事務局
TEL 026-228-5559
FAX 026-228-2958

○ 応募いただいた作品は長野市「長野ビッグハット」で開催する産業フェア in 信州の「発明くふう展」の会場に展示いたします。なお、優秀な作品には賞があります。

○ 作品を展示する日 平成29年10月20日(金)～21日(土)
10時～17時(最終21日(土)は16時終了)

○主催 長野委員会 一般社団法人長野県発明協会

○後援 (予定)

文部科学省、特許庁、関東経済産業局、公益社団法人発明協会、日本弁理士産業フェアin信州実行委員会、日刊工業新聞社長野支局、信濃毎日新聞社、長野商工新聞社、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送

◇ 募集・展示作品

長野県内小学校の児童及び中学校・高等学校の生徒による工夫考案品であって、学校長の推薦を受けたものとします。但し、工夫や考案に乏しいもの、図面だけのもの及び他人の作品を模倣したと認められるものは出品できません。

◇ 出品申込方法

学校ごとに出品作品をとり様式1の申込書に必要事項を記入のうえ、事務局へお申し込みください。

申込先 〒380-0928長野市若里1-18-1 長野県工業技術総合センター内
一般社団法人長野県発明協会 長野県発明くふう展事務局 あて
TEL 026-228-5559 FAX 026-228-2958

申込締切 平成29年9月上旬 出品料 無料

◇ 出品物の搬入・搬出方法

審査会(10月上旬)の一週間前までに長野県発明協会の事務局に提出をお願いいたします。

展示会場からの搬出は、原則事務局から各学校等に送付いたします

各自で搬出を希望される方は、**展示最終日(土曜日)事務局の了解を得てから、午後4時から午後4時30分までの間**に行ってください。

◇ 審査・表彰

表彰の種類・点数

出品作品を審査のうえ、優秀なものについて次の賞を授与します。但し、該当する品がない場合には授与しないこともあります。(小学校、中学校、高等学校各1点)

関東経済産業局長奨励賞	3点
公益社団法人発明協会会長奨励賞	3点
日本弁理士会会長奨励賞	3点
長野県知事賞	3点
長野県教育委員会賞	3点
一般社団法人長野県発明協会会長賞	3点
産業フェアin信州実行委員会会長賞	3点

審査会 平成29年10月上旬

◇ 表彰式 平成29年10月21日(土) 展示会場にて行います。詳細については受賞者に通知します。

その他

出品物の保管には、事務局において十分注意をしますが、展示中の破損・紛失等の損害については

◇ 事務局はその責任を負いません。

応募作品のうち優秀なものについては、公益社団法人発明協会主催の全日本学生児童発明くふう展に推薦する場合があります。

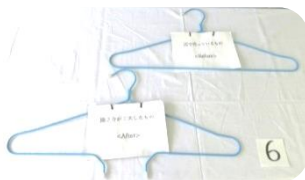
第43回の受賞作品

小学生の部

★ラクチンハンガー

関東経済産業局長奨励賞

この作品は、家族が大勢いて、洗濯が大へんそうなお母さんのために考えました。楽にバスタオルが干せるハンガーです。横幅のあるバスタオルも、まん中の切れ目か楽に干せまた取り込めます。たたんで干さなくてもよいので、早くかわき



★助けて内線

一社長野県発明協会会長賞

この作品は、具合が悪くなって自分の思うように体を動かせなくなったおばあちゃんのために考えました。うちに越してきたおばあちゃんがえんりよしてがまんしなくてもいいように簡単に助けを呼べる装置があればいいと思い作りました。おばあちゃんが部屋でボタンを押せば居間でわかるようになっていきます。



★おしらせピッピー1号

日本弁理士協会会長奨励賞

この作品は、水で上上がる原理を使って水の量を知らせてくれる作品です。位置を変えることができ、いろいろな利用方法があります。例えばバケツくみやお風呂などにつかえます。この作品を使うことで水をむだにしないのです。



★センサーライトつき標識

産業フェアin善光寺平

実行委員会会長賞

この作品は、道路に人や車が通った時にセンサーで検出し標識にありをつけるものです。車や人がきていることがわかりやすくなり特に夜間の交通事故がさげられ交通安全に役立ちます。



★ねこぞ直し機

公益社団法人発明協会 会長奨励賞

この作品は、ほくは姿勢が悪くねこぞにすることが多いのでお母さんによく注意されます。そこでお母さんに注意されないようにねこぞを直す装置を考えました。

この装置は二だん階に分かれて注意します。まずは、光が出ます。それでもためならやわらかボールが飛んできてあたり注意します。



★手荷物楽々！しよっちゃんえ！カバー

長野県教育委員会賞

この作品は、意外に手荷物の多い小学生が安全にそして楽ちんに両手をあけて登校できるよう手荷物をランドセルと一緒に背中にしようことができるランドセルカバーです。かさや筒状の画用紙をさしこめる場所、水泳バックなど大きな荷物を固定する場所、エプロンや脱いだ上着、水筒などちょっとした荷物を固定する場所をつくりました。これで楽しく道くさしながら登下校できそうです！！

★むれないくつ

県知事賞

この作品は、西洋ふいこの原理を利用したむれないくつの中敷きです。歩くと足をあげた時に、かかとの方からかわいた空気をすい、足を地面についた時、かわいた空気がつま先の穴からでてきます。空気をすう時につま先の方のしめった空気をすわないようにフィルムがはってあります。あと、かかとの方から空気がでていかなないように、フィルムがはってあります。



中学生の部



★ペットボトルのキャップ開閉装置

関東経済産業局長奨励賞

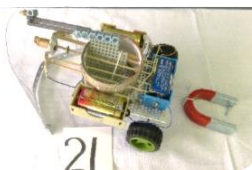
この作品は、子供と老人や手に力のない人がペットボトルのキャップを開けるのに困っているサポートをします。くふうした所は、ペットボトルとキャップを固定する仕組みです。



★コンパクト ポイポイ

日本弁理士協会会長奨励賞

この作品は、1つのゴミ箱で分別ができるゴミ箱です。フタの動きを利用しました。色分けをして、誰にでも一目でわかるように工夫しました。しくみは、可燃ゴミのビニール袋の口が開き、不燃ゴミのフタを押すと、中で、不燃ゴミのビニール袋の口が開くようになっています。



★ルソバ

長野県教育委員会賞

この作品は、科学部、ロボ作り工作にびびり！！多発しがちなネジ、ナットの紛失対策！！ネジ、ナットの回収装置「ルソバ」！！普段はただまっすぐ進むだけの不恰好なロボットですが、机の脚などの障害物に一度当たると感知して左モーターがピタッとストップ、右モーターは動き続けるので左回りで曲がって障害物を選んでくれます。そのあとすぐさま左モーターが動きだすのでまたまっすぐ進みます。よけやすいようカバーをくっつけたので、それのおかげで細かい障害物ならモーターを止めるまでもなく、障害物をつると避けて進んでいってくれます。そして下面にくっつけてある磁石でしっかりネジ、ナットを回収します！！これでもう、一々探さなくていいんです！！ネジ、ナットは探すのもめんどくさい、しかしほっておくとなくなつて数が減るし、踏んでしまうと床が傷つく、結局探すしかない！そんなお悩みとはもうおさらばできる発明品です。

高校生の部

★ウェーブ目盛りものさし

関東経済産業局長奨励賞

この作品は、普段1mmごとに見づらい目盛りをウェーブ状にすることによって、ひと目で分かるようなものさしになっています。5mmごとに太い線を入れたことによりきれに見やすくなるようくふうしました。



★安眠！防災まくら

日本弁理士協会会長奨励賞

この作品は、急に地震が起きても対応できるようにした作品です。防災頭巾を枕に見たて、中に防寒のための毛布、ガラスや瓦礫から足を守るブーツ。足元を照らすLED、居場所を知らせるためのホイッスルを入れ、この枕一つで安全に避難することが出来ます。

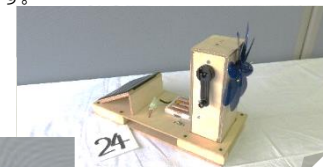


★自家発電式小型扇風機

産業フェアin善光寺平

実行委員会会長賞

この作品は、太陽光パネルを利用して発電し、その電力で扇風機を動かしたり、LEDを光らせたりします。外部電力を必要とせず全て自家発電で動くので、場所を選ばず使うことのできる作品です。



★さっ！トイレ

長野県教育委員会賞

この作品は、どこでも用を足すことができるように工夫して製作したものです。今年4月、熊本地震が発生し、トイレに困っている人達がいるのではないかと考え、製作しました。トイレ自体を持って用を足せるように、手で持つ取っ手をつけ、用を足したビニール袋の処分が楽になる事と臭いを抑えるために袋口を閉められる構造にしました。



★防災ランドセルカバー

県知事賞

この作品は、小学生のための防災ランドセルカバーです。中には防災ずきん、救急浮輪が入っています。ずきんにはゲルと綿が入っており、落下物からの衝撃をやわらげます。また、浮輪を膨らませ収納することで、ランドセルが浮輪代わりになります。

